

R7 「いじめを考える授業」

令和7年12月16日（火）第4校時、今年度の「いじめを考える授業」を縦割りグループに分かれて実施しました。

※縦割りグループ：上尾小では、学校全体における特別活動を行う際に、1年生から6年生までの児童が入ったグループを編成しています。学校独自のネーミング「グデイ班（Good Dayが由来との説）」。

【授業のねらい】

- どんなことが「いじめ」にあたるのかを知り、いじめを防いでいこうという気持ちを育てる。
- いじめが発生した時に、ただ見ているだけの傍観者も悪いということに気づき、いじめを防ぐために行動することを考える気持ちを育てる。
- 授業を振り返り、いじめに関する標語を作り、実践していく意欲を育てる。

【本時の課題】「いじめ」について知り、いじめのないすてきな上尾小学校をつくるには、どうしたらよいか考えよう。



まずは各教室の先生から、授業のねらいや課題、「いじめ」の定義についての確認がありました。

いじめとは、相手が嫌だと感じた場合は、いじめである

その後、ある教室風景のイラストから、いじめと考えられる場面をチェックしました。



イラストからわかる「いじめ」とはどのようなものなのか、気が付いたことを発表し合ったり、「いじめかもしれない」場面に出会ったらどうしたらよいか等の考えを交流したりしました。

また、いじめ防止のアニメーションを視聴し、「いじめ防止」の基本的な考え方も確認し合いました。



高学年児童がリーダーとなり意見交流を進めます。



最後は、授業の振り返りをしました。いじめを考える、あらためめのきっかけとなり、いじめのない学校を作っていこうとする気持ちに繋がることを期待しています。

